

週間漁海況情報—第34号

平成24年8月27日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究所

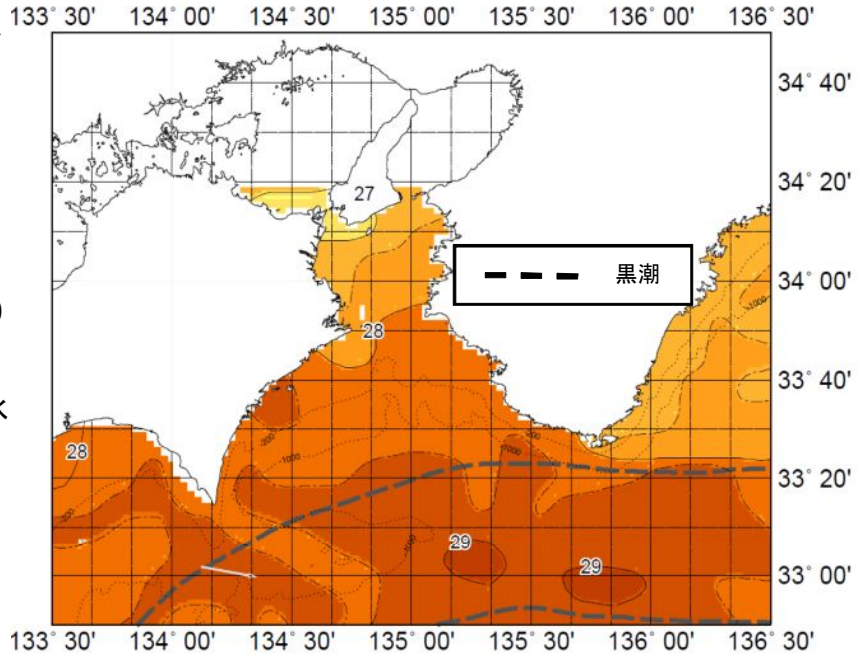
1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H24.8.27）を示した。

黒潮は、室戸岬沖～潮岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は、28～29℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で26～27℃台、紀伊水道で26～27℃台、海部沿岸で27～29℃台である。

紀伊水道外域への顕著な黒潮由来の暖水流入は確認できない。



漁業調査船「とくしま」で8月20, 21及び22日に行った海部沿岸海区の海洋観測では、表層及び10mが「高め」の28.4～28.7℃、20m～50m層が「かなり高め」の24.5～28.1℃、100m層が「高め」の19.5℃であった。

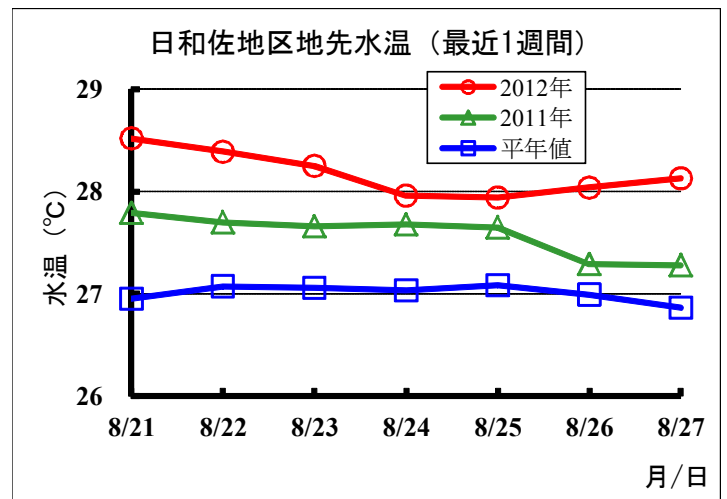
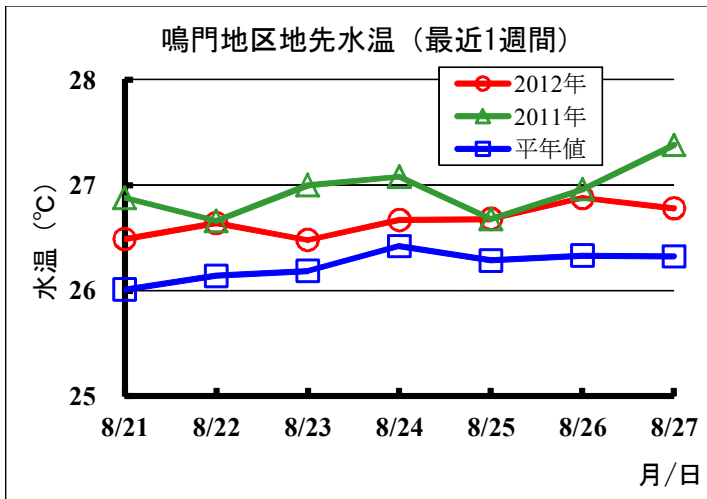
海部沿岸海区観測結果

観測日		水 温						塩 分					
		表層	10m	20m	30m	50m	100m	表層	10m	20m	30m	50m	100m
8/20, 21, 22	今年値	28.7	28.4	28.1	27.6	24.5	19.5	32.6	32.9	33.2	33.5	33.9	34.5
	平年偏差	1.5	2.0	2.7	3.2	2.9	2.2	-0.3	-0.4	-0.5	-0.4	-0.4	0.0
	前年偏差	1.0	1.2	1.7	2.5	3.2	1.3	-0.5	-0.4	-0.5	-0.5	-0.6	-0.1

地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の26.5～26.9℃、日和佐地区は「やや高め」～「高め」の28.0～28.5℃、牟岐地区は「高め」の28.8～29.2℃で推移した。

* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上



2. 漁況の経過

小型定置網：海部沿岸で、小主体にマアジが0.3トン（1日1隻当たり13kg）、マイワシが0.7トン（同29kg）、ウルメイワシが0.6トン（同17kg）、マルソウダが1.0トン（同25kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で、中・大主体にアカムツが0.3トン（同19kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、シラスが62.0トン（同500kg）水揚げされた。

漁業種別集計表（抜粋） 8月20日～26日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
小型定置網	海部沿岸	マアジ	24	313	13	小主体
		マイワシ	23	663	29	
		ウルメイワシ	33	560	17	
		マルソウダ	40	994	25	
釣り		アカムツ	16	306	19	中・大主体
パッチ網	紀伊水道	シラス	124	62,000	500	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年8月22～28日に、海部沿岸では、小型定置網で、ウルメイワシが0.8トン、小主体にカマス類が0.3トン、小主体にマアジが1.4トン、マイワシが1.1トン、ゴマサバが4.7トン、マルソウダが2.0トン、釣りで、イサキが0.2トン、特大・大主体にタチウオが0.2トン、紀伊水道では、パッチ網で、シラスが31.0トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖～潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先で「平年並み」～「やや高め」の26～27℃台、日和佐地先で「やや高め」～「高め」の28℃台で推移する見込み。